

'03.10

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工会連合会
発行人 会長 土谷正男
神戸市中央区花隈町6の19
☎神戸(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 澤田 功
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んでおります

第 554 号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



あなご箱ずし



淡路特選にぎり



あなご棒ずし



あなご焼

『あなご棒ずし』
淡路の由良沖で一本釣りしたあなごは、身が傷んでいないため、絶好の寿司ネタとなる。緑町で、日本料理店を営む「松葉寿司」はあなご棒ずしが有名。昭和七年の創業以来、由良の一本釣りのあなごを、秘伝のタレで焼き上げる独自の製法を今に伝えていく。軽く叩いて伸ばすことで、あなごの柔らかな味を増し、それを棒ずしにして、世の食通達を楽しませている。また、あなご・タコ・ウニなど、淡路で獲れた四季折々の魚を淡路瓦に盛った淡路特選にぎりも、新たな名物となって見逃せない。(写真は、「松葉寿司」のあなご棒ずしなど)

■提供 緑町商工会

兵庫 庫

料理シリーズ

主な行事予定

- | | |
|-----------|-------------------------------------|
| 28
30日 | 第17回全国むらおこし展
(東京都・池袋サンシャインシティ) |
| 26日水 | 応用研修会特別コース
(滝野町商工会館) |
| 14日金 | 第43回商工会全国大会
(東京都・NHKホール) |
| 17日月 | 商工会監事研修会
(神戸市・六甲荘) |
| 12
13日 | 近畿青年部親睦
スポーツ大会神戸市
(スポーツ大会神戸市) |
| 11日月 | 第5回人管専門委員会
(県商工会館) |
| 10日月 | 第8回政策研究会(県商工会館)
(三田市商工会館) |
| 7日金 | 女性創業塾神戸国際会館
応用研修会特別コース |
| 1日土 | 11月のこよみ |

産業構造改革推進会議 県施策へ反映を



▲兵庫県からは、齋藤副知事など6名が出席。県連合会正副会長との活発な意見交換を行う。

県商工会連合会では、八月一日、県商工会館で、産業構造改革推進会議を開催した。

この会議は、昨年度、兵庫県幹部職員と県連合会役員との政策協議のために開催された構造改革研究会を発展させたもの。

出席者は、兵庫県より、齋藤副知事を始め、江木産業労働部長ほか、幹部職員など六名。県連合会より、土谷会長、県連合会副会長、事務局八名が協議のテーブルにいた。

まず、齋藤副知事、土谷会長が挨拶を行ったが、齋藤副知事は挨拶の中で、「昨年度の研究会の成果について、県では具体

化し、本年度予算も、ほとんど削減される中、商工関係予算は一二八%の伸びを示した。これも皆さんの努力の表れ。今年度もさらに協議を深めたい」と語った。

会議では、昨年度の研究会報告を踏まえ、今年度の推進会議としての進め方、具体的なテーマ等について協議が行われた。

その中で、今年度は「地域経済に根ざした中小企業の活性化策」、「市町合併により変革する地域社会の活性化と商工会の役割」をテーマに協議してはどうかとの案が提出され、県連合会役員からも地元の具体的な事例

を交えた意見が出された。

活発な意見交換の後、これらのテーマを踏まえ、十月下旬を目途に第二回目の推進会議を開催することとした。

正副会長会 貯共問題等の 今後を協議

県商工会連合会は、八月二十七日、西淡町・「うめ丸」において、正副会長会を開催。出席者は七名で次の議案が審議され、いずれも原案どおり承認された。

第一号議案 商工貯蓄共済あつせん融資制度の保証基金額の確保等について

第二号議案 商工会職員退職金共済制度の方針決定について

第三号議案 人事管理委員会報告



▲各ブロックの会長会議などの報告も

告事項について

第一号議案と第二号議案については、財政負担を伴う問題だけに、七月から八月にかけて開催された各ブロックの会長会議、職員会議の協議結果を踏まえ、今後の方針等を決定した。

その他、商工会会長・副会長研修会や平成十五年度県連役員セミナーの開催、商工安全共済ダッシュキャンペーンなどが報告された。

『わたり』は 廃止の方向へ 人管専門委

人管専門委

県商工会連合会は、八月四日、県商工会館で、「第二回人事管理委員会専門委員会」を開催した。

報告事項として、商工会実態調査票の内容に追加する形で実施した「人件費補助金傾斜配分に係る人件費調査」について事務局が説明した後、小西委員長の進行により協議に入った。

内容は、(1)現行の「勤務に関する調査票」、「勤務成績票」の凍結と新人事評価システムの試験導入について、(2)人件費補助金の傾斜配分について、(3)級別格付基準表(わたり)の運用についての三議案。特に、わたり

の運用では、各商工会の運用実態の把握に努め、廃止に向けた取り組みについて、商工会長・職員等との合意形成を図っていくこととした。

規約等の改正へ 退職金問題 小委員会

退職金問題
小委員会

県商工会連合会では、八月十一日、県商工会館において、「第七回商工会職員退職金問題小委員会」を開催し、次の五項目について協議した。

当日の協議事項は次のとおり。理事者側と職員側との協議結果について

今後のスケジュール案について

兵庫県商工会職員退職金共済規約等の改正案について
商工会等退職金等に関する研究会(全国連)報告について
次回開催日について

協議の結果、勧奨退職については定年退職扱いとするともに、掛金納付が困難な商工会が生じないように足並みを揃えていくことを確認した。

また、規約等の改正については、今後、同制度の方向性を見極めながら協議していくこととした。

II 商工会合併等問題研究会 II

必要となる支援策を考える

県商工会連合会では、八月二十日、県商工会館において、第六回商工会合併等問題研究会を開催した。

神戸商科大学、瓦田教授を委員長とする研究会も、第六回目を数え、協議の内容は研究会報告書、特に、商工会合併において必要な支援策を中心に協議検討が行われた。

支援策の中でも、合併による補助対象職員の激減緩和策については、特例措置として、合併後、一定期間は過員解消に努め、期間終了後においては、合併商工会のあるべき姿を実現できる新たな職員設置基準を策定するべきではないか、との意見があった。



▲新たな職員設置基準も協議した研究会

新たな職員設置基準については、今回の議論を踏まえ、論理構成を明確にして、次回（最終回）の研究会で協議を行うこととした。

保証基金へ

拠出等を検討

融資問題等研究会

県商工会連合会は、八月二十二日、県商工会館で、第三回融資問題等研究会を開催し、平成十七年度以降の保証基金への拠出（案）等について、検討した。第四十二回通常総会において、継続審議案件となった『商工貯蓄共済融資あつせん制度に係る保証基金額の確保策等の（案）の取扱について』は、七月に開催の理事会で「平成十六年度に予算化」にしており、現在、ブロック会議で合意形成に努めているところである。

当初、目標としていた『代位弁済に関する取扱要領』に定められた債務保証総額の一〇%以上の保証基金の確保については、商工会の財政状況から、連続し

津名町青年部が初優勝！

県青年部ソフトボール大会

第38回兵庫県商工会青年部ソフトボール大会（毛戸公彦大会会長）が、8月31日（日）、神崎郡大河内町にはおか運動公園で開催された。（後援＝兵庫県・神戸新聞社・大河内町商工会）

前日の大雨で、当日の開催が危ぶまれたが、午後からは晴天となり、県下各ブロックの代表と、前回優勝チームの播磨町商工会青年部、ホストの大河内町商工会青年部の計10チームが参加。

各試合とも、攻守に好プレーが続出し、県大会への意気込みが窺えた。決勝戦には、前回優勝チームの播磨町商工会青年部と津名町商工会青年部が駒を進め、津名町商工会青年部が初優勝を飾った。



て拠出することは極めて困難であると推察され、代位弁済を低水準に抑制しながら、段階的に充足率を引き上げていくことになった。

その他、「管理回収マニュアル



▲「管理回収マニュアル」の制定も検討

代位弁済の履行へ

保証業務運営委

保証業務運営委員会（清水委員長）が、八月二十五日、県商工会館で開催され、代位弁済の履行等を協議した。

一、本年度第一回目の代位弁済として、十件約二千三百万円の履行を協議し、承認された。代位弁済の原因としては、自己破産・民事再生法申請が六件を占めている。

ル」の制定や融資あつせん制度の改正等についても検討された。

二、求償債権を分割返済中の連帯保証人から「三十三%の減免が承諾されるなら、一括返済する」との申し出を協議。連帯保証人は債務者と同等の返済責任を負うべき存在であり、元金の減免は行うべきではないと決定した。

三、代位弁済の発生を防止するとともに、求償債権の回収交渉に活用するために進めてきた『管理回収マニュアル』に、商工会の意見を反映したQ&Aを加筆し、各種様式集を配したものを承認、経営指導支援システムに掲載することとした。

兵庫県商工連協同組合

理事長 土谷 正 男

神戸市中央区花隈町6-19 電話078(371)1261(代)

「経営革新・創業に使える助成金」 ～有効な資金調達の手段としての活用～

烟社労士研究所

中小企業診断士
社会保険労務士

烟

薫



(1) 地域雇用受皿事業 特別奨励金

法人、個人を問わず中小企業の事業主が経営を革新したり、創業・分社化や異業種に進出し新たな事業展開を図る場合の従業員の雇入れ、六十歳以上の継続雇用、育児や介護と仕事の両立への取り組み等、新規雇用の確保や良好な雇用環境への取り組みを支援するため、国は各種の助成制度を用意しております。今回は、その中から主な助成制度を紹介させていただきます。今回は、その中から主な助成制度を紹介させていただきます。今回は、その中から主な助成制度を紹介させていただきます。

発的失業者を常用労働者として三人以上雇い入れること（内、一人以上は常用労働者としての雇い入れ）。

最低一人は三十歳以上の雇用調整方針対象者または再就職援助計画対象者であることが必要です。

【受給額】

地域に貢献する事業を行う法人を新たに設立し、再就職を希望する者（六十五歳未満）を三人以上常用雇用した場合に、新規創業に係る経費及び労働者の雇い入れについて奨励金が支給されます。

【地域に貢献する事業分野】

- ・個人向け・家庭向けサービス
- ・社会人向け教育サービス
- ・子育て・高齢者ケアサービス
- ・医療・環境サービス
- ・地方公共団体からの受注事業等

【条件】

- ・法人設立の前に、地域貢献事業計画の認定を受ける必要があります。
- ・法人設立から一年以内に非自

(2) 不良債権処理就業支援 特別奨励金

不良債権処理に伴い離職された支援対象者を常用労働者として雇い入れたり、トライアル（試行）雇用として受け入れた場合に支給されます。

また、上記の方が、自ら起業し雇用を創出される場合も支給されます。

【支援対象者】

次の かつ の方

不良債権処理の影響により離職した方として、雇用調整方針対象者

【受給額】

三十歳以上六十歳未満の方

対象者一人当たり 六十万円

トライアル雇用みの場合
月 五万円（最大三ヵ月）等

(3) 中小企業基盤人材 確保助成金

新分野（創業や異業種進出）や経営革新に伴い、新たに経営基盤の強化に資する労働者（基盤人材）を雇い入れた事業主に対して、基盤人材の賃金の一部が助成されます。また、基盤人材

【助成額】

- ・新分野進出に伴う、施設・設備関連費用の三〇〇万円以上の支出が必要です。
- ・基盤人材 一人当たり 百四十万円（五人まで）

わたしたちジブラルタ生命が、

サポートいたします。

商工貯蓄共済制度



・一般労働者 一人当たり
三十万円（基盤人材と同人数まで）

（＊２）基盤人材

申請事業主において、経営基盤の強化に資する人材として記載されたものであって、新分野進出等に係る新たな事業における業務に就く者であり、次のいずれにも該当する者。

ア．次のいずれかに該当するもの

(i) 事務的・技術的な業務の企画・立案、指導を行うことができる専門的な知識や技術を有する者

(ii) 部下を指導・監督する業務に従事する係長相当職以上の者
イ．年収三百五十万円（賞与を除く）の賃金で雇い入れられる者

(4) 介護人材確保助成金

介護サービスの提供を行うため新規に創業を行ったり、他の事業から介護事業へ進出したり、別の介護サービスを新規に実施する場合に中核的な役割を担う労働者（^{＊３}特定人材）を雇い入れる場合に、特定人材の賃金の一部が助成されます。また、特定人材の雇い入れに併せて一般労働者を雇い入れたときは、一般労働者の賃金の一部も助成されます。

【助成額】

・特定人材 一人当たり

百四十万円（五人まで）

・一般労働者 一人当たり

三十万円（特定人材と同人数まで）
（短時間労働者 一人当たり 九万円）

（＊３）特定人材

社会福祉士、介護福祉士、訪問介護員一級、医師及び看護師の資格を有し、実務経験一年以上の者。

(5) 高齢者等共同就業機会創出助成金

四十五歳以上の高齢者等（高齢創業者という）三人以上が自らの職業経験等を活用すること等により、共同して事業を開始し、労働者を雇い入れて継続的な雇用・就業の機会を創出した場合に、当該事業の開始に要した経費の一部を助成する制度。

法人の設立登記後、六カ月以内に支払った次の経費の二ノ三が助成されます。（最大五〇〇万円）

【条件】

・高齢創業者は当該企業に専業でなければなりません。
・四十五歳以上の方を一人以上雇用保険被保険者として雇い入れる必要があります。

【対象経費】

・法人設立に関する事業計画作成費

経営コンサルタント等の相談経費等

・職業能力開発経費
教育訓練経費等

・設備、運営費

事業所の工事費、設備・備品、事務所賃借料（六カ月分）・広告宣伝費 等

(6) 新規・成長分野雇用創出特別奨励金

（＊４）新規・成長十五分野の事業主が三十歳以上六十歳未満の求職者（非自発的離職者、公共職業訓練等受講者）を前倒しして、ハローワーク等の紹介により雇い入れた場合、支給されます。

【助成額】

対象者 一人当たり

七十万円（人数制限なし）

（＊４）新規・成長十五分野

医療・福祉関連
生活文化関連
情報通信関連
新製造技術関連
流通・物流関連
環境関連
ビジネス支援関連
海洋関連
バイオテクノロジー関連
都市環境整備関連
航空・宇宙関連
新エネルギー・省エネルギー関連
人材関連

国際化関連
住宅関連

・新規成長分野以外の分野への雇い入れに対する別の助成制度（四十五歳以上・一人当たり三十万円）もあります。

(7) 特定求職者雇用開発助成金

高齢者、障害者等の就職が困難な者をハローワーク等の紹介により、雇い入れた場合、支給されます。（人数に制限なし）

・受給額

高齢者（六十歳以上）、母子家庭の母等：一年間の賃金の一ノ三
重度障害者・重度知的障害者：一・五年間の賃金の一ノ二

・六十歳～六十四歳の人については、短時間労働被保険者（パート）として雇い入れた場合も対象となります。

(8) 試行雇用奨励金

若年者安定雇用促進奨励金
三十歳未満の若者を一定期間試行雇用し、期間中にその実務

能力の向上等を図る事業主に対して支給されます。

助成額 月五万円（最大三ヵ月）

中高年齢者試行雇用奨励金
中高年齢者（四十五歳以上六十五歳未満）を、試行的に受け入れて就業させる事業主に支給されます。

助成額 月五万円（最大三ヵ月）

(9) 継続雇用定着促進助成金

希望者全員を六十一歳以上まで、勤務延長・再雇用・在籍出向・定年引き上げにより、継続的に雇用する制度を導入すると、一年につき従業員数により三十万円から三〇〇万円が、最長五年間にわたり助成されます。

・前提条件

既に、就業規則等によつて六十歳以上の定年が設けられていること。

定年制を設け実施してから、一年以上経過後に継続雇用制度を導入すること。
制度を導入した日に、一年以上雇用している五十五歳以上六十五歳未満の従業員が一人以上いること。

まっど・1グランプリ in くらだしょう 泥んこで黒んこに

黒田庄町青年部



▲町内外から60名が参加し、泥田で熱戦を繰り広げる

今年の夏の思い出に、泥んこで黒んこになりませんかーと、黒田庄町商工会青年部（林学部長）は、八月二十四日、黒田庄町石原の水田で『まっど・1グランプリ in くらだしょう』を開催した。

このイベントは、ビーチフットボール競技を泥田で行う個人戦で、小学生の部、中学生の部、女性の部、一般の部と三部門に分けて開催。町内外から参加した六十名が熱戦を繰り広げた。

参加者は、慣れない泥田を歩いたり、走ったり、また、泥んこになることに、かなり抵抗感がある。ところが、一度泥だらけになると、宙に舞って頭から飛び込む人や、派手なアクションでフットボールを奪う人、途中で転んで悔しいのか、泳ぐ振りをする



▲一本のフットボール争奪に全身泥まみれ

人など、観客を大いに沸かす一幕もあった。

表彰式の後には、参加者や観客を対象に大抽選会も行い、残暑厳しい夏の一日がさらに熱く盛り上がったイベントとなった。同青年部では、この泥田イベントを黒田庄の新しい名物にと思いついている。

土曜夜市を開催

佐用町

佐用町において、佐用商店街恒例の「土曜夜市」が七月二十六日、開催された。

同商店街は、駅前型の商店街であり、約百店舗の店の集積があるが、近年、郊外への大型店の出店が相次いでいる。

催しとしては、キャラクターショーや、スタンプ抽選会、地区ごとに、魚のつかみ取りや、輪投げ、綱引き大会など多彩なイベントが展開し、多くの人で



▲女性部はこの日のために「お通の秘密」を開発

賑わった。



▲「星空二刀流囲碁将棋大会」

佐用町商工会（尾崎彰一会長）としては、青年部（盛本和喜部長）が屋台のコーナーを担当し、ヤキソバとフライドポテトを販売。女性部（坂本ひとみ部長）は「武蔵グズズ」、またこの日のために考案した杏仁豆腐「お通のひみつ」を販売した。両部の催しとも大好評であった。

また、尾崎会長が代表を務める佐用郡囲碁将棋会館が「土曜の夕べ 星空二刀流囲碁将棋大会」を開催。同商店街の路上に、小学生からお年寄りまで約七十名が熱戦を繰り広げた。

北淡納涼まつりは大盛況

北淡町

八月五日、北淡町震災記念公園特設会場で「ふるさと北淡納涼まつり」が開催された。主催



▲女性部は模擬店を出店

はふるさと北淡納涼まつり実行委員会（実行委員長 粟田智之 商工会長）。

当日は、真夏の日差しが照りつける中、のど自慢によるカラオケ大会、ニューハーモニーオーケストラによるバンド演奏、サンパシヨ、また、「ポヨヨーン」でお馴染みのかすみ・さゆりによる漫才等々、様々なイベントが行われ、見物客を楽しませた。

北淡町商工会でも、青年部、女性部がそれぞれ模擬店を出店して、まつり気分を盛り上げた。青年部は毎回趣向を凝らしたゲームを企画し、子供達に大人気。今回、実施した「あてもん」も、順番を待つ子供達で、行列ができるほどだった。

最後には、夏の夜空を飾る「大花火」が打ち上げられ、「納涼まつり」もフィナーレを迎えた。

ザ・かくれんぼ IN たきの

— 200人がかくれんぼ

滝野町青年部

滝野町商工会青年部（福井忠人部長）は、八月二十四日、「ザ・かくれんぼ IN たきの」を、播磨中央公園で開催、親子連れやカップルなど約二百人が、得点を競い合った。

このゲームは、占い師やレスラー、飛脚などの「鬼キャラ」に変装した青年部員を見つけ、合言葉を言い、鬼キャラによる漢字クイズなどに答えてポイントを競うというもの。

昨年、「想像していたのとは違って、すごく楽しかった」など好評を得たこともあり、今年は昨年以上に雰囲気づくりを工夫。ドラえもん、原始人、林家ペーパーなども登場し、参加者は、まるで異空間にやって来たような気分で、はしゃぎまわっていた。



▲「鬼キャラ」を見つけると参加者は合言葉を唱える

今回は、昨年度の結果や、青年部員が多くの店にチラシを配布したこともあって、神戸や尼崎など町外の参加者が約四割。同青年部は、「滝野町のちよつと変わったイベントがまた少し広く知れ渡った」と歓迎している。

開講！女将さん塾

篠山市商工会協議会

篠山市商工会協議会（松下洋一会長）は、八月二十五日、同市今田町商工会館で、がんばる女性のためのセミナー「ささやま女将さん塾」を開講した。

これは、同市内に在住する女性等を対象にしたもので、三回シリーズとなっている。

第一回目の八月二十五日、前芦屋市商工会女性部長の木村祐子氏が「女性の感性をいかして」をテーマに、元三田市商工会女性部長の丹羽京子氏が「商いを陰となり日向となりささえるおかみさん」をテーマに講演した。両講師は、それぞれの立場が



▲今こそ求められる女性の力

ら、女性としての感性と心配り、また、女性ならではの特技を発揮して欲しいと熱弁、受講者は熱心に聴き入っていた。

なお、女将さん塾は、第二回目が、九月二十五日、丹南商工会館でディスプレイとラッピングの講習会、また、来年二月には、城崎円山川温泉「銀花」に、女将塾塾長・三宅美佐子氏の講演を聴きに行く予定。

ふるさといきいきまつり 盆踊りなど多彩な催し

千種町

千種町商工会清水精一（会長）は、八月十六・十七日、町内商工業の活性化を図ろうと「ふるさといきいきまつり」を開催した。フリーマーケットを始め、青年部の射的ゲームとザリガニつり、女性部の模擬店、建設重機に乗れる無料撮影会、揖保乃糸



▲会場を盛り上げた仮装盆踊り大会

の冷やし素麺販売、森林組合の木工教室など、多彩な催しだった。特に、竹筒にローソクを入れた「千本ローソク」では、会場をローソクのやさしい光で幻想的に包み込んでいた。また、仮装盆踊り大会の後は、観光協会などの協力もあり、夜遅くまで盆踊りが続いた。

翌日は生憎の雨模様だったが、フリーステージで、マジックショーや、歌謡ショー、アマチュアバンドのコンサートを開催し、多くの人で賑わった。

訂正とお詫び

九月号六ページに掲載の「いちじくの絵本を発刊（川西市）」において、次のとおり訂正させていただきます。関係者各位には深くお詫び申し上げます。

- 【誤】船岡正夫会長
- 【正】船岡正夫会長
- 【誤】凜雪
- 【正】凜雪

FJB

株式会社富士通ビジネスシステム

神戸支店

〒650-0026 神戸市中央区古港通1-24(ユウシンビル)
TEL(078)371-0831

— 県下中小企業者と共に40年 —

県 共 済

兵庫県火災共済協同組合
兵庫県経営者共済協同組合

神戸市中央区中山手通7丁目28番33号(県立産業会館内)
〒650-0004 ☎078-361-8080 FAX 078-371-6757



▲“優秀カレー賞”を目指して
真剣に取り組む

三田市商工会青年部（松原正武部長）は、八月三日（日）、市内小学生を対象とした夏休みアウトドア体験プログラム『あつまれ!! わんぱくちびっこ隊』を、三田市立野外活動センター（三田市小柿）で開催した。

これは、同商工会青年部が昨年度から、地域振興事業の一つとして取り組み、地域に根ざした商工会青年部をPRするとともに、商工会活動を一般市民に幅広く理解してもらうことが狙い。また、今後の柱となり得る地域作りのコーディネーター（インターメディアリー）としての商工会の地位向上も目指している。

当日は、市内の小学生五十名の参加があり、青年部員と共に五班に分かれ、午前中はかまどへの火おこしから、お馴染みのカレー作りや飯盒での炊飯を体験。子供達は、優秀カレー賞を目指し真剣に取り組んでいた。



三田市青年部



▲「わんぱくちびっこ隊」には、50名の子供達が参加。大自然のなか、飯盒炊飯、魚つかみ、山登りなどを楽しむ。



▲山頂展望台にて

また、昼食前には魚のつかみ取りを実施し子供達も大歓声。最初は、ぎこちなかった子供達にも、様々な活動をもとにするこ

とにより、昼食の頃には、子供たちの間に連帯感も生まれていた。昼食後は、「宝」を目指し、施設の山頂展望台まで班ごとに山登りを行い、山頂での爽やかな風のもと記念撮影。

下山後には、地元三田で取れたスイカがお待ちかね。子供達は汗ばんだ身体に冷たいスイカを美味しそうに口にしていた。

最後に「お楽しみビンゴ大会」を実施し、子供達は、一喜一憂のもと賞品を手にした。

同商工会青年部関係者は、「普段の生活を離れ、自然に親しむ事により新しい発見や体験が出来たと思います。また、集



▲最後はビンゴ大会のお楽しみ

▼下山してみれば冷たいスイカがお待ちかね



あなたの“信用”が
さらにアップ

兵庫県信用保証協会

神戸市中央区浪花町62番地の1

☎078(393)3900(代表)

**日本を代表する
新しい保険会社の誕生です**

安田火災と日産火災は、2002年7月1日合併し、
「株式会社損害保険ジャパン」へ。

